

奔西走



芸術創造劇場の費用(市資料より作成)

建築工事費増 +10億円
土地関係費増 +5.5億円
国からの補助金減 -20.5億円
舞台設備関係 +3.4億円

当初提案:

165億円
(H27.3時点)



10月発表:

235億円
(保留床取得費)

市長は10月、大型事業の経費を次々記者会見で発表しました。どれも当初の計画より多くの税金がかかります。ムダでないのかチェックが必要です。議会への報告や議論なく発表し、既成事実のようにする手法も問題です。

路面電車、市役所、劇場…

ふくらむハコモノ経費

介護保険 8月から

現役並み収入世帯の利用料 2割⇒3割
保険料滞納2年以上の自己負担 3割⇒4割

医療費 8月から

70歳以上の月額上限 引き上げ

後期高齢者医療 昨年度から

保険料の軽減特例 3年かけて廃止

生活保護 10月から

3年連続引き下げ

国保料 今年度から

7年連続引き上げ

安倍政権のもと負担が増が続き、税金の

悲鳴が聞こえる負担増

使い方はくらし優先に変えねばなりません。実態をお寄せください。議会に届けます。

新しい方々も安心して暮らしていただくために、

◆路面電車

市は10億円かけ路面電車岡山駅前広場乗り入れを行います。これに加え、広場をデザインするため業者の選定を始めました。概算工事費で最大のは150億円です。詳細設計でさらに増える可能性もあります。乗り入れそのものの何倍もの経費がかかるのです。

◆市役所建て替え

築50年で耐震性不足の市役所(地上9階)を建て替える案が、示されました。2案のうち経費のかかる方が有力で、保健福祉会館などの本庁機能を、243億円かけ地上19階の庁舎に集約する案です。現有施設の活用で、安く抑える必要がないでしょうか。

◆芸術創造劇場

新しい市民会館のホールとして、千日前の再開発事業で作る計画の芸術創造劇場(仮称)の取得費が、当初提案より70億円増の235億円と発表されました。そのうち20億円余は、国からの補助を貰い、こねたというものです。今後さらに、備品費がかかります。



つよし

実りの秋。収穫に感謝し、来年も安心して作付できる農政の転換を願ひ、娘ともちつきしました。娘はもうすぐ3歳、もちつき大好きです。(東つよし)